



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社 大水

上場取引所 東

コード番号 7538 URL <http://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 真部 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部副本部長兼総務広報部長 (氏名) 重光 誠

TEL 06-6131-5190

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	30,757	0.8	30	29.3	79	8.4	69	26.6
29年3月期第1四半期	31,007	6.1	43	34.0	87	21.2	94	51.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 146百万円 (432.3%) 29年3月期第1四半期 27百万円 (91.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	5.04	
29年3月期第1四半期	6.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	20,890	6,423	30.7
29年3月期	20,311	6,345	31.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,423百万円 29年3月期 6,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		5.00	5.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,000	1.3	420	14.7	580	4.4	470	4.5	34.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	13,774,819 株	29年3月期	13,774,819 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	49,649 株	29年3月期	49,491 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	13,725,236 株	29年3月期1Q	13,725,396 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善傾向が見られるなど緩やかな回復基調となりましたが、海外の政治情勢が不安定になるなど先行きの不透明感が強まりました。

当水産流通業界におきましては、国際相場の上昇などにより水産物の仕入価格が上昇するなか、水産物の取扱数量が減少傾向となりました。また、販売競争も激化するなど厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は307億57百万円(前年同期比2億50百万円減)となりました。利益面では、営業利益は30百万円(前年同期比12百万円減)、経常利益は79百万円(前年同期比7百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円(前年同期比25百万円減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物販売事業は、売上高については国外への販売が順調に推移した一方、消費者の低価格・節約志向の影響を受け国内での販売が伸び悩んだこと等により307億14百万円(前年同期比2億50百万円減)となり、粗利率の改善により売上総利益は増加したものの販売費及び一般管理費の増加を吸収しきれず営業利益は74百万円(前年同期比1百万円減)となりました。

冷蔵倉庫等事業は、売上高が58百万円(前年同期比0百万円減)と減少したこと等により、営業損失は0百万円(前年同期は0百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億79百万円増加し、208億90百万円となりました。これは商品及び製品が5億81百万円、受取手形及び売掛金が2億20百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が2億84百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億1百万円増加し、144億67百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が3億97百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて77百万円増加し、64億23百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が83百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績見通しにつきましては、平成29年5月12日付の「平成29年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,295	2,011
受取手形及び売掛金	8,720	8,940
商品及び製品	2,673	3,254
未収消費税等	31	35
短期貸付金	300	300
繰延税金資産	87	119
その他	216	185
貸倒引当金	△26	△26
流動資産合計	14,297	14,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	819	805
土地	2,192	2,192
その他(純額)	110	107
有形固定資産合計	3,123	3,105
無形固定資産	336	295
投資その他の資産		
投資有価証券	2,432	2,548
長期貸付金	280	280
破産更生債権等	660	665
固定化営業債権	840	838
繰延税金資産	7	7
その他	88	87
貸倒引当金	△1,756	△1,758
投資その他の資産合計	2,553	2,668
固定資産合計	6,013	6,070
資産合計	20,311	20,890

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,858	7,255
短期借入金	2,200	2,200
1年内返済予定の長期借入金	168	168
未払金	439	467
未払法人税等	103	31
賞与引当金	152	43
その他	226	504
流動負債合計	10,147	10,670
固定負債		
長期借入金	332	332
社債	500	500
退職給付に係る負債	1,922	1,843
役員退職慰労引当金	165	167
再評価に係る繰延税金負債	260	260
繰延税金負債	291	344
その他	345	348
固定負債合計	3,817	3,796
負債合計	13,965	14,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,352	2,352
資本剰余金	497	497
利益剰余金	2,403	2,403
自己株式	△19	△19
株主資本合計	5,233	5,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	914	997
繰延ヘッジ損益	5	△2
土地再評価差額金	238	238
退職給付に係る調整累計額	△46	△44
その他の包括利益累計額合計	1,112	1,189
純資産合計	6,345	6,423
負債純資産合計	20,311	20,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	31,007	30,757
売上原価	29,383	29,117
売上総利益	1,624	1,640
販売費及び一般管理費	1,581	1,610
営業利益	43	30
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	30	30
受取賃貸料	36	35
貸倒引当金戻入額	5	—
その他	3	6
営業外収益合計	77	74
営業外費用		
支払利息	6	4
賃貸費用	18	17
その他	8	1
営業外費用合計	33	24
経常利益	87	79
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
税金等調整前四半期純利益	87	80
法人税、住民税及び事業税	21	19
法人税等調整額	△28	△7
法人税等合計	△7	11
四半期純利益	94	69
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	94	69

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	94	69
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63	83
繰延ヘッジ損益	△1	△7
退職給付に係る調整額	△1	1
その他の包括利益合計	△66	77
四半期包括利益	27	146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27	146
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	水産物販売事業	冷蔵倉庫等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,965	42	31,007	—	31,007
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16	16	△16	—
計	30,965	59	31,024	△16	31,007
セグメント利益	75	0	76	△33	43

(注)1. セグメント利益の調整額△33百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	水産物販売事業	冷蔵倉庫等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,714	43	30,757	—	30,757
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	15	15	△15	—
計	30,714	58	30,773	△15	30,757
セグメント利益又は損失(△)	74	△0	73	△43	30

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△43百万円のうち、△41百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△1百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。